NAPOLEX

いつもピッタリ! 電波時計

取扱説明書

このたびは、車用電波時計をお買上げいただき、ありがとうございます。最良の状況でご使用頂くために必ず、『取扱説明書』を最後までお読みください。また、『取扱説明書』は常にお手元に置くことをおすすめします。お読みになった後も、この『取扱説明書』は大切に保管しておいてください。

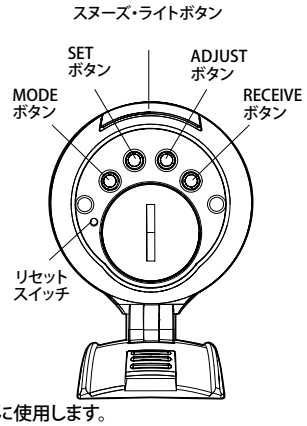
重要 使い始めにはデジタルとアナログ表示を合わせる操作が必要です。電池を入れた後必ず **項目4** の同調設定を行なってください。

1 各部の名称及び機能

◎スヌーズ・ライトボタン
- LEDバックライトを点灯させる時に使用します。（押すと約4秒間点灯します。）
- アラームが鳴っている時に音を止める為に使用します。

◎MODEボタン
- 通常時刻表示とアラーム時刻表示と日付表示を切替えるときに使用します。
- マニュアル時刻セット時のセット解除に使用します。

◎SETボタン
- 通常時刻表示の際は、12時間表示と24時間表示を切替えるのに使用します。
- マニュアル時刻セットへの切替えとマニュアル時刻セット時にセット個所の変更に使用します。



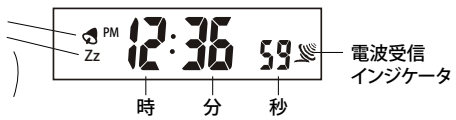
◎ADJUSTボタン
- 通常表示モードの時、アナログ・デジタル同調設定に使用します。
- アラーム時刻設定時、アラームとスヌーズのオンオフに使用します。
- マニュアル時刻セット時、及びアラーム時刻セット時の、各表示の変更に使用します。

◎RECEIVEボタン
- 電波の受信状況を確認する時、及び電波を強制受信するときに使用します。

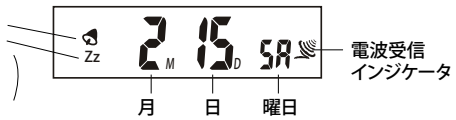
◎リセットスイッチ
- 時計が機能不全に陥った時などに、初期状態に戻す為に使用します。このスイッチを押す時は、細いピンを利用します。

2 液晶表示の説明

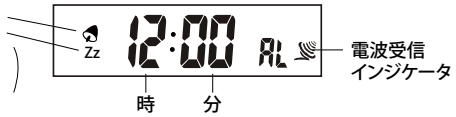
通常表示モードの時



日付表示の時



アラームモードの時



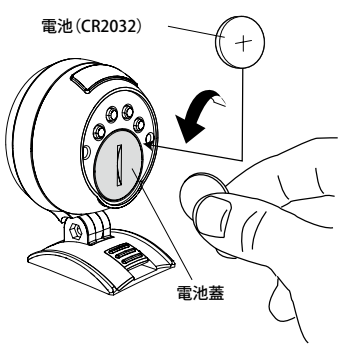
3 電池の入れ方及び交換方法

1.本体裏面の電池蓋のみぞにコイン等で押しながら左に回転させて取り外します。
2.電池（CR2032）を図のように、＋を外側にして入れ、電池蓋を元に戻します。
（元に戻す場合は電池蓋を右に回転させます）
3.製品を初めて使用する時は、電池ケース内にある絶縁シートを取り外してください。

注意 電池の ±を間違えないようにご注意ください。

注意 使用済みの電池は、地方自治体の指示に従って、速やかに廃棄してください。

参考 交換用電池（CR2032）は、電器店や時計店でお買い求めください。



4.電池交換が困難な場所に装着された場合、時計本体を持ち、ツメ部（図1 参照）を押し込み、スライドさせると時計本体を取り付けベースから取り外すことができます。電池交換後、本体と取付ベースを装着される際、本体と取付ベースをスライドさせて装着します。（図2 参照）

注意 装着がしっかり行えている事を確認してください。思わぬ振動で脱落の恐れがあります。

図1

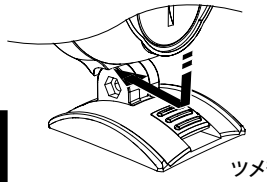
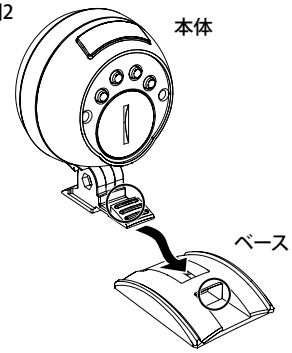


図2



4 初めて使用する時や電池を入れた後のアナログ・デジタル同調設定の方法

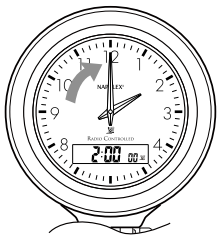
1.製品を初めて使用する時は、電池ケース内にある絶縁シートを取り外してください。
2.電池を入れると液晶の表示が約8秒間（2:00 ♪）表示します。その後、通常表示モードになります。（最初、デジタルは2:00を表示します。）
3.通常表示モードになってからアナログ・デジタルの同調設定を行ないます。

注意 アナログ・デジタルの同調設定を行なわないと電波を受信してもアナログ・デジタルの時刻表示が合いません。電波を受信する前に必ず、アナログ・デジタルの同調設定を行なってください。

注意 同調設定は、現在時刻に合わせなくても構いません。確認しやすいデジタル表示をアナログ表示に合わせて「RECIVE」ボタンを押して電波の受信を行なうことも可能です。

● デジタルの時刻表示にアナログの時刻表示を合わせる場合

1. 「ADJUST」ボタンを3秒以上押すと、デジタル表示部の左上に「✓」の表示が点滅します。
2. 左上に「✓」の表示が点滅した後、再度「ADJUST」ボタンを押すと分針が動くようになります。デジタル表示の時刻に合わせてください。（長押しすると素早く分針を進めることができます）



3. アナログ・デジタルの時刻表示を合わせたら「MODE」ボタンを押して決定します。その後、「RECIVE」ボタンを押すと、電波受信インジケータが点灯し電波の受信をはじめます。電波を受信し始めてから、約6～20分で時刻設定が完了します。

● アナログの時刻表示にデジタルの時刻表示を合わせる場合

1. 「ADJUST」ボタンを3秒以上押すと、デジタル表示部の左上に「✓」の表示が点滅します。
2. 左上に「✓」の表示が点滅した後、「SET」ボタンを押すと「分 表示」が点滅します。「分 表示」が点滅中に「ADJUST」ボタンを押すと「分 表示」の変更が可能になります。アナログ表示の時刻に合わせてください。

3. 分表示を合わせたした後、再度「SET」ボタンを押すと「時 表示」が点滅します。点滅中に「ADJUST」ボタンを押すと、「時 表示」の変更が可能になります。アナログ表示の時刻に合わせてください。

4. アナログ・デジタルの時刻表示を合わせたら「MODE」ボタンを押して決定します。その後、「RECIVE」ボタンを押すと、電波受信インジケータが点灯し電波の受信をはじめます。電波を受信し始めてから、約6～20分で時刻設定が完了します。

※時刻設定ができない場合は電波受信インジケータが消えます。再度受信操作が必要です。項目8.電波の強制受信の方法を参照ください。

5 電波受信インジケータの説明

1.受信電波が弱く、受信感度が時刻設定に不十分な場合

2.受信電波が時刻設定に必要な受信感度がある場合

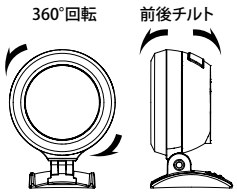
3.受信電波が時刻設定に十分な受信感度がある場合

4.通常表示のとき、このマーク が点灯している場合は、標準時刻電波が受信できており、消えている場合は、受信ができていません。

6 取付方法

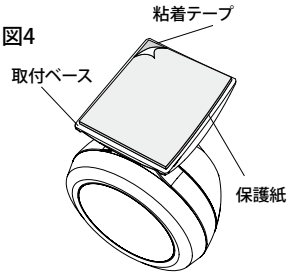
1.時計が見易い位置を探し取り付け場所を定めます。
2.定めた場所の角度に合わせ取付ベースを曲げます。

図3



3.取付ベースの粘着テープの保護紙をはがします。
4. 1で定めた場所に取り付けます。
5.取付けた場所の角度に応じて、時計本体を回転させます。
6.前後の傾きは、可動範囲で行なってください。

図4



注意 貼り付けの際、時計本体の取外しに支障が無い事を確認してください。

注意 取り付け場所のホコリ、汚れ、保護つや出し剤等を中性洗剤でよくふき取り、完全に乾いてから貼り付けてください。

注意 粘着テープは24時間を経過しますと、粘着力が最大になりますので、すぐに荷重をかけないでください。また、貼り直しは、粘着力の低下を招きますので、お避けください。素材をいためる恐れがありますので、本革、木部、布地には取り付けないでください。

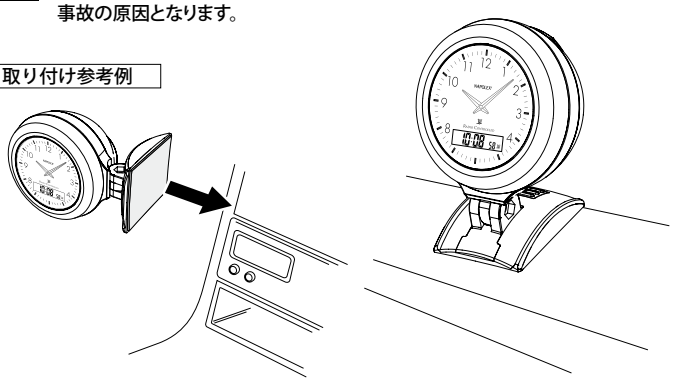
警告 時計本体の回転の傾き調整時にはムリな力を加えないでください。破損の恐れがあります。

警告 取付後の時計に荷重をかけたり、物を下げたりしないでください。故障・破損の恐れがあります。

警告 エアバッグの作動範囲また、運転操作に支障のある場所には、絶対に取り付けないでください。

警告 走行中、運転者は本製品を操作しないでください。事故の原因となります。

取り付け参考例



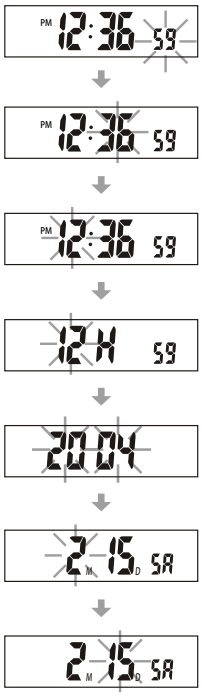
7 手動時刻設定の方法

海外などJJY電波送信圏外で普通のクォーツ時計として使用したいとき、また、電波の受信環境の良くない所で受信操作をしても受信ができないときなどには、手動で時刻をセットできます。

注意 アナログ表示とデジタル表示を同時刻にするには、事前に項目4.の「同調設定」が必要です。

1.「SET」ボタンを「時 表示」の表示が点滅するまで、2秒以上押してください。
2.「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻に「時 表示」を設定します。
3.その後、「SET」ボタンを押すと点滅の表示が

「秒」←
↓
「分」
↓
「時」
↓
「12H・24H」
↓
「年」
↓
「月」
↓
「日」



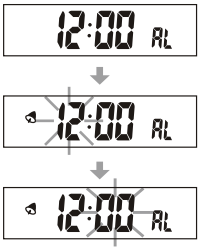
切り替わりますので、それぞれの位置で「ADJUST」ボタンを押して所定の時刻、日付けに設定します。(曜日は日付の表示を設定すると自動的に替わります。)
4.設定が終了したら、「MODE」ボタンを押すと通常表示に切り替わり、アナログ表示が動き出し、デジタル表示と同時刻になります。

8 電波の強制受信の方法

1.本体裏面の「RECEIVE」ボタンを押します。
2.電波受信インジケータが表示されます。
3.電波受信インジケータが時刻設定に充分な受信を示している場合は、その場所で、電波受信インジケータが電波が弱いと表示している場合は、充分な受信になる場所に移動して、時計を固定してください。
4.電波を受信し始めてから、6～20分で時刻設定が完了します。
その場合、電波受信インジケータが点灯しています。

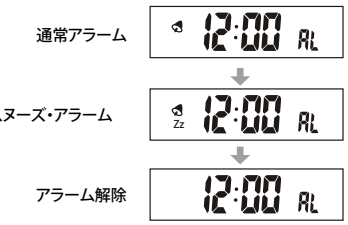
9 アラーム時刻の設定

1.通常時刻表示の状態で、「MODE」ボタンを2回押すと、アラームモードに切り替わります。
2.アラームモードの状態で、「SET」ボタンをアラーム時刻表示の「時 表示」が点滅するまで、2秒以上押します。
3.「ADJUST」ボタンを押して、所定の時刻に「時 表示」を設定します。
4.「SET」ボタンを押すと、「分 表示」が点滅に切り替わります。
5.「ADJUST」ボタンを押して、所定の時刻に「分 表示」を設定します。
6.設定が終了したら、「MODE」ボタンを押します。



10 アラームの設定

1.通常時刻表示から「MODE」ボタンでアラームモードに切り替わります。
2.「ADJUST」ボタンを押すと順次🔔のマーク、Zzマークが現れます。
🔔のマークのみのときは、通常のアラーム、🔔のマークとZzマークのときは、スヌーズとアラームです。
3.通常のアラームは、スヌーズボタンを押すとアラームが止まります。
4.スヌーズアラームは、スヌーズボタンを押した後、4分後に再度アラームがなり、トータル4回これを繰り返します。
5.アラームは、約60秒間鳴り続けます。



11 注意事項

1.電波時計は、標準時刻電波を受信して時刻を補正する時計です。電波を受信しやすい場所に時計を置いてください。
以下に挙げる場所では電波が受信しにくい場合があります。
① ビルの地下駐車場等、周囲をコンクリート等で囲まれた場所
② 高圧線、テレビ塔等、強い電波を出す施設の付近
③ 移動中の車、電車等の中
④ その他ラジオの受信ができない場所など
2.液晶表示が薄くなってきた場合、電池の消耗が考えられます。速やかに電池を交換してください。

12 製品仕様

1. 受信電波 ： 長波JJY(標準電波)
2. 受信周波数 ： 福島長波局 (40kHz) 九州長波局 (60kHz)
3. 使用電池 ： CR2032
4. 動作電圧 ： 1.3V～1.6V
5. 電池寿命 ： 約1年(1日にﾊﾞｯｸﾗｲﾄ1回、受信1回、ｱﾗｰﾑ1回として)
6. 自動受信 ： 4回／日
7. 時間精度 ： 標準電波が受信できている場合 表示精度：±1秒
標準電波が受信できなかった場合 平均月差：±30秒
8. 表示機能
①時計表示 ： 時 分 秒 12時間(午前/午後表示)/24時間
②カレンダー表示 ： 西暦／月 日 ・ 曜日
③電波受信表示 ： 電波受信インジケータ(受信レベル4段階表示)、受信周波数
9. アラーム ： アラーム音持続時間 1分間
スヌーズ時間 4分間(合計4回繰り返し)

13 Q&A

Q:アナログ表示とデジタル表示が異なる。
A:取扱説明書の項目4「同調設定」の操作が行なわれていない。
→「同調設定」操作を行なってください。
Q:現在時刻にならない。
A:電波を受信していない。→「RECIVE」ボタンを押して強制受信させてください。
A:電波の受信感度が良くない→電波受信インジケータが先端まで表示される場所へ移動してください。
※移動中は受信感度が非常に悪く受信しません。
※電波受信を始めてから時刻補正を行なうまで約6～20分かかります。

株式会社 ナポレックス
〒124-0001 東京都葛飾区小菅2-6-22 TEL(03)3602-7311
ホームページ ： http://www.napolex.co.jp
MADE IN CHINA
10010180